

EAAセミナー 「東アジアからの批評理論」合同発表会



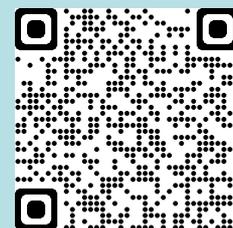
本セミナーは、EAAの石井剛先生、王欽先生、張政遠先生が開講する大学院授業の共同企画です。今春から、それぞれの授業では、五四新文化運動期、現代思想、近現代日本哲学のテキストについて読み解いています。合同発表会はEAAをプラットフォームにして、広く大学院生と学生の参加を募り、「東アジアからの批評理論」とは何かを一緒に問い直します。

開催日： 2021年7月14日(水)

場所： 駒場101号館EAAセミナー室（申込不要）

Zoom（要事前登録）

言語： 日本語



事前登録用URL

https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZcodOuuqz4oHdR6VWkXZ7ZjsMDSSg0u_CXn

発表：

2:55 PM	開始（趣旨説明）	4:25-4:45	ディスカッション
3:00-3:15	発表1 王雨芊		（休憩）
	柳田國男の『海上の道』から	5:00-5:15	発表4 胡婧
	「一帯一路」の再検討		啓蒙の文脈における「近代性」
3:15-3:35	ディスカッション		批判 一張君勸の「人生観」論
3:35-3:50	発表2 崔高恩		を導きとしてー
	日野啓三「無人地帯」論	5:15-5:25	ディスカッション
3:50-4:10	ディスカッション	5:25-5:40	発表5 ヴィクトリヤ・ニコロヴァ
4:10-4:25	発表3 朝倉智心		想像としての中国ー戦争の時代
	文芸理論の側面から見た梁魯		を生きた中国研究者を再考する
	「硬訳」論争	5:40-6:00	ディスカッション